

## 製品の特長

### 非常に高い強度：

- 降伏強度の高いステンレス鋼からEDMワイヤカットで加工されています。
- 単軸の最大許容過負荷値は、定格値の大きいモデルで約5.3倍、定格値の小さいモデルで約21倍以上です。

### 高いS/N比：

半導体ひずみゲージは、あるひずみ量に対して、箔ゲージよりも約75倍も大きな信号を出力します。この信号は箔ゲージのノイズ影響に比べてゼロに近い状態となります。

### IP65仕様の対応も可能：

IP65は防滴の必要な環境の下で使用できます。図面とより詳しい情報については、ビー・エル・オートテック株式会社にお問い合わせください。



**Omega331 変換器**  
変換器は硬質なステンレス鋼製で、ツール側と固定側アダプタは高強度なステンレス鋼製です。

## 主な用途

- 製品試験 ●力のフィードバック ●テレロボティクス (遠隔ロボット工学)

測定範囲	定格値					
	SI-10000-1500		SI-20000-3000		SI-40000-6000	
力：Fx, Fy [±kN]	10	20	40			
力：Fz [±kN]	22	44	88			
トルク：Tx, Ty [±kNm]	1.5	3	6			
トルク：Tz [±kNm]	1.5	3	6			
分解能	システムタイプ*					
	CTL		Net/DAQ		CTL	
力：Fx, Fy [kN]	1/240	1/480	1/120	1/240	1/60	1/120
力：Fz [kN]	1/120	1/240	1/60	1/120	1/30	1/60
トルク：Tx, Ty [kNm]	3/4000	3/8000	3/2000	3/4000	3/1000	3/2000
トルク：Tz [kNm]	3/8000	3/16000	3/4000	3/8000	3/2000	3/4000

分解能は、多くのアプリケーションに対して典型的な値としています。また、フィルタリングと共に、改善することができます。有効な分解能は、Net F/TとDAQ F/Tでは、下4カウントのノイズを落とした後の値とし、コントロールF/Tでは、下8カウントを落とした後の値として見積もっています。すべての校正はATI社で行われています。測定を正確に行うために与える負荷荷重は、力覚センサ6軸のそれぞれの定格荷重内としています。(詳細は、変換器マニュアルの複合負荷の項を参照してください。)

\*CTL: コントローラ F/Tシステム、Net: Net F/T システム、DAQ: 16ビットDAQ F/Tシステム

## 1軸当たりの最大過負荷

力：Fx, Fy	±260000N
力：Fz	±520000N
トルク：Tx, Ty	±32000Nm
トルク：Tz	±46000Nm

## 剛性 (理論値)

X、Y軸の力 (Kx, Ky)	1.2x10 <sup>9</sup> N/m
Z軸の力 (Kz)	1.3x10 <sup>9</sup> N/m
X、Y軸回りのトルク (Ktx, Kty)	9.2x10 <sup>6</sup> Nm/rad
Z軸回りのトルク (Ktz)	2.4x10 <sup>7</sup> Nm/rad

## 形状

重量	47 kg
外径	330 mm
高さ	107 mm

\*仕様には標準の取付板が含まれています。直径には、いずれのコネクタブロックも含まれていません。

